

スマートシティNAGANO全体ビジョン

ビジョン

地域特性を活かした日本や世界に展開できるポテンシャルを有する新産業創出、それを実装するスタートアップを含むプレイヤーの集積による持続可能な成長・発展の実現

※他市町村で実績のある取組の単なる横展開だけでは、長野市としてやる意義に乏しい（技術等が成熟してから導入すればよい）。
※市民のためのスマートシティは理念として大切にしつつ、自走化に向けて新産業創出による新たなキープレイヤーが必要。

日本全国、世界に展開・波及するモデルづくり

スタートアップエコシステム
都市OS（データ連携基盤）

#Smart City NAGANO ~市民と創る最高のまちづくり~

安全・安心・快適な上質の暮らしで幸せを実感できる市民ファーストな未来型社会の実現

基本方針

目指す方向性

- デジタル技術等を活用した市民満足度の向上
- デジタル変革による生産性向上
- データ利活用や地域課題の解決を通じたデジタルイノベーションの加速

3つの戦略《3Sシティ戦略》

- ① ストロング・シティ《Strong City》
～脱炭素で防災力の高い強靱なまち～
- ② シームレス・シティ《Seamless City》
～誰もが安全・安心・快適に移動できるまち
- ③ スタイリッシュ・シティ《Stylish City》
～上質なライフスタイルを体現できるまち～

重点領域

防災・減災

ゼロカーボン（グリーン産業）

モビリティ

フードテック

ヘルステック

長野市の主な課題

森林面積が非常に多い。管理に手が回らず、荒廃しているため、生態系のバランスが崩れ、災害を起こすリスクがますます高まる。

世界に誇るりんご、ぶどう、桃などの果樹があるが、気候変動に加え、熟練が必要で、かつ後継者不足が深刻化している。

若年層の首都圏等への人口流出が激しく、社会の中心となる担い手、働き手が硬直化している。

平成17年・22年の2度の合併を経て市域が拡がり、住居・拠点施設等が点在しているため、自動車がなければ移動が困難となっている。

長寿県だが、40代～50代の糖尿病患者、予備群が他都市に比べ多いため、健康寿命が短く、要介護期間が長く、高齢化問題が深刻である。

